

<input type="checkbox"/>	N K G メールマガジン	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	2016年11月号(11月1日)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	公益社団法人 日本語教育学会	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<a href="http://www.nkg.or.jp/">http://www.nkg.or.jp/</a>	<input type="checkbox"/>

★☆☆-----

目次

- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等
- 【2】賛助会員情報 : 催事・新刊案内等
- 【3】行政情報 : 日本語教育施策・事業等
- 【4】他団体情報 : 催事・集会・助成等
- 【5】報道情報 : 日本語教育関連ニュース・論評等

-----★★★

- =====
- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等
- =====

■1■ お知らせ

- 1 学会ホームページ

<http://www.nkg.or.jp/>

5月から暫定的に残していた旧アドレスのページを9月末に削除しました。  
 ブックマークをされていた方は、ご変更ください(旧ページの内容は、  
 トップ上部のリンクから見られますが、こちらは更新されません)。

・バナー広告募集

トップページへの掲載となります。1か月からの掲載が可能です。

<http://www.nkg.or.jp/banner>

掲載申込・お問合せは, [office@nkg.or.jp](mailto:office@nkg.or.jp)

・教師募集情報 <http://www.nkg.or.jp/boshu>

研究会情報 <http://www.nkg.or.jp/kenkyukai>

週1回更新です。情報掲載希望についてはこちらをご覧ください。

<http://www.nkg.or.jp/johoboshu>

・ツイッターのフォロー，Facebook ページの「いいね！」もお願いします。

ツイッター <https://twitter.com/NKGkouhou>

Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>

□ 2 □ 学会誌『日本語教育』2017年4月刊行166号より電子化  
<http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/denshika.pdf>

□ 3 □ 2016年度秋季大会（愛媛）予稿集販売  
10月8・9日に開催した秋季大会の予稿集残部を希望者に1部4,000円＋  
（送料別）で販売します。ご希望の方は下記へお名前・ご住所をお書き  
のうえご連絡ください。折り返し送料や入金方法等をお伝えします。  
E-mail:kaiin@nkg.or.jp

大会開催報告はこちらをご覧ください。

[http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/10/2016autumn\\_hokoku.pdf](http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/10/2016autumn_hokoku.pdf)

□ 4 □ 2017年度春季・秋季大会日程および会場決定のご案内  
2017年度より秋季大会が10月ではなく11月開催と変更になりますので  
ご注意ください。春季大会は変更なく5月の開催です。  
<http://www.nkg.or.jp/jissensha/taikai>

## ■ 2 ■ イベント／催事

□ 発表募集

□ 1 □ 【11/1～先着20名】大会・支部集会発表応募支援「おせっかい侍」  
2017年度からの新発表規程にあわせ，チャレンジ支援委員会では，委員が  
「おせっかい侍」となって，応募書類をチェックし，応募書類を客観的に  
見直す「おせっかい」をいたします。希望される方はお早目にご準備く  
ださい。  
<http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/2016osekkai.pdf>

□ 2 □ 【11/10 締切】関西地区研究集会発表募集（口頭発表のみ）  
開催日：2017年3月11日（土）会場：大阪YMCA国際専門学校  
発表応募規程・用紙はこちらから  
<http://www.nkg.or.jp/jissensha/kitei>

□ 3 □ 【1/5 締切】2017年度大会および支部活動発表募集  
2017年度からの日本語教育学会催しでの研究発表について，発表規程  
が変更になっておりますのでご注意ください。2017年度春季大会と  
九州・沖縄地区支部集会の発表応募締切は2017年1月5日17時E-mail必着  
です。なお，これから新規入会をしてご応募をお考えの方は必ず12月19日

までに入会手続きを行ってください。入会案内は■ 3 ■へ

<http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/2017happyo-0105.pdf>

□参加募集

□ 1 □ 四国地区研究集会

日時：11月5日（土）13：00-17：00

会場：高知大学 朝倉キャンパス 共通教育棟 3号館

参加費無料，事前予約不要。当日直接会場にお越しください。

講演「台湾の日本語教育事情から学ぶ

—国際医療翻訳・通訳のための人材育成を例にして—

講師：頼 振南 氏(台湾日本語文学会理事長，台湾・天主教輔仁大学

外国語学部長・日本語学科教授)

プログラム <http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/kk-16-06.pdf>

発表要旨 <http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/09/kk-16-06yoshi.pdf>

□ 2 □ 東北地区研究集会

日時：11月26日（土）10：20-17：40

会場：東北大学川内南キャンパス 東北大学附属図書館本館 1号館

交通：仙台市地下鉄東西線 川内駅より徒歩5分

共催：東北大学 高度教養教育・学生支援機構，東北大学附属図書館

参加費（資料代）：500円

※ワークショップと懇親会は，事前予約が必要です。その他のプログラムへの参加は事前予約不要・当日直接お越しください。

【ワークショップ申込サイト】

[https://www.ihe.tohoku.ac.jp/pd/index.cgi?program\\_num=1466126679](https://www.ihe.tohoku.ac.jp/pd/index.cgi?program_num=1466126679)

ウェルカムレクチャー：「ライティング学習支援からグローバル学習支援へ—東北大学附属図書館の新たな試み—」※昼食休憩時に図書館ツアー有。

講師：米澤誠氏（東北大学附属図書館事務部長）

ワークショップ「Good writing とは何か—評価を通して考える—」

講師：田中真理氏（名古屋外国語大学），阿部新氏（東京外国語大学）

プログラム <http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/10/kk-16-07.pdf>

発表要旨 <http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/10/kk-16-07yoshi.pdf>

□ 3 □ 中国地区研究集会

日時：12月10日（土）10：00-17：25

会場：山口大学吉田キャンパス 学生会館

後援：山口大学

参加費（資料代）：500円

※ランチタイム交流会（別途2,000円）は要事前申込，その他は予約不要。

講演「地域日本語テキスト『おいでませ山口』1～5の役割と今後の課題」

講師：林 伸一氏（山口大学）

プログラム <http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/10/kk-16-08.pdf>

発表要旨 <http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/10/kk-16-08yoshi.pdf>

### ■ 3 ■ 入会案内

いつでもご入会になれますが、会費等は年度制（4月～翌年3月まで）です。

2017年度春季大会および九州・沖縄支部集会へ発表応募する方はお急ぎく

ださい。入会申込書は、下記よりダウンロードしてください。

<http://www.nkg.or.jp/mypage/nyukai>

#### <普通会員>

- ・大会発表の応募や学会誌の投稿ができます（普通個人会員のみ）。
- ・年3回学会誌が配送されます。
- ・学会主催の研修会や研究会の参加費の割引などの特典があります。
- ・会員向けメールで情報を受け取ることができます。

#### <賛助会員>

- ・NKGメールマガジンに無料で情報を掲載できます。
- ・春季（5月）・秋季（10月）の大会に招待されます（人数制限あり）。
- ・学会発行物への広告掲載料の割引きなどの特典があります。

---

### 【2】賛助会員情報：催事・新刊案内等（50音順）

---

★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。

お問い合わせは各主催機関にお願いいたします。

### ■ 1 ■ 書籍等

#### アスク出版

- ・【新刊】『はじめての日本語能力試験 N2単語 2500』

アークアカデミー 著 1,600円＋税

場面や文脈がわかりやすい例文で、意味はもちろん、使い方も習得できる新しい単語帳です。モジュール型でどこからでも学習が可能、無料オンライン模試で実践力も養成（単語と例文の音声もあり）。英・中・越語訳付き。

<http://www.ask-books.com/books/?p=7361>

#### くろしお出版

- ・【新刊】『日本語教材研究の視点 ―新しい教材研究論の確立をめざして』

吉岡英幸/本田弘之 編 2,400円＋税

日本語教材を多角的に捉え、どのような視点からの研究が可能かを検討する

入門書。

[http://www.9640.jp/book\\_view/?716](http://www.9640.jp/book_view/?716)

・【新刊】『文と事態類型を中心に』

仁田義雄 著 4,600 円＋税

文や文が担い表している命題内容・事態の意味的類型に関わりを持つ問題について考える。

[http://www.9640.jp/book\\_view/?709](http://www.9640.jp/book_view/?709)

・【近刊】『シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト・進学面接編  
インドネシア語・タイ語・ベトナム語版』

齊藤仁志/他 著 1,800 円＋税

好評のシャドーイングシリーズ，面接対策編。就職面接から進学，アルバイト，スモールトークなど様々な場面の面接会話を練習できる。スクリプトにインドネシア・タイ・ベトナム語翻訳付き。

[http://www.9640.jp/book\\_view/?719](http://www.9640.jp/book_view/?719)

□スリーエーネットワーク

・【近刊】『改訂版 日本語中級 J 301 一中級前期— 英語版』

石沢弘子・新内康子・関正昭・外崎淑子・平高史也・鶴尾能子・土岐哲著

2,500 円＋税 11 月発売予定

初級を終了した学習者が，中級に移行するまでの橋渡しをする「読解」中心の教科書です。既に学習者が持っている知識と推測力を活かして文章全体をトップダウン式で読んでから、語彙や文法を確認し、中級レベルに必要な読解力を養成します。

<http://www.3anet.co.jp/ja/5820/>

・【近刊】『人を動かす！ 実戦ビジネス日本語会話 中級 1』

一般財団法人国際教育振興会 日米会話学院 日本語研修所著

2,400 円＋税 / 11 月発売予定

ビジネス場面で「相手を動かせるような会話力」を身に付けることを目標としたテキストです。各課「本文会話」「表現」「談話練習 1・2」の構成で、徹底した会話練習を行い、スムーズなやり取りができるようになることを目指します。

<http://www.3anet.co.jp/ja/5803/>

・【新刊】『日本語教育のスタートライン 本気で日本語教師を目指す人のための入門書』

荒川洋平著 2,500 円＋税

日本語教育に一步足を踏み込もうとしている方，踏み込んだばかりの方に向けた日本語教育に関する基礎知識が体系的に学べる一冊です。わかりやすい切り口で読み通すことができ、より深く学びたい人のための「良書案内」も掲載しています。

<http://www.3anet.co.jp/ja/5773/>

- ・【新刊】『日本語教師のための 入門言語学 ー演習と解説ー』

原沢伊都夫著 1,800 円+税

「言語学」は日本語教育能力検定試験の出題範囲にも含まれ、中でもとりわけ“難しい”分野だと言われています。本書では、“難しい”とされる言語学の理論を、身近な日本語を例に易しく解説しています。

<http://www.3anet.co.jp/ja/5795/>

#### □ 凡人社

- ・【新刊】複言語・複文化時代の日本語教育

本田弘之，松田真希子編著

定価 3,800 円+ 税 10 月 10 日発売

<http://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=12060&pt=1>

- ・【新刊】BASIC KANJI WORKBOOK 使って、身につく 漢字×語彙 2

清水百合，大神智春，川村千絵，菊池富美子著

定価 1,600 円+税 10 月 10 日発売

<http://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=12059&pt=1>

#### ■ 2 ■ 活動

##### □ 朝日カルチャーセンター日本語科

会場は全て、新宿住友ビル 10 階，朝日カルチャーセンターです。

電話予約も可能です（電話:03-3344-1948）。

お申込は先着順，定員になり次第締め切ります。

- ・初級日本語文法 Brushup-自動詞・他動詞を中心に

講師：学習院大学 PD 共同研究員・幸松英恵

動詞のいくつかのカテゴリーを取り上げ，問題点を考えます。さらに言語使用の背後にある法則性を発見する力を養います。

日時：11 月 7 日,14 日,21 日（月）13：00-15：00 定員：15 名

受講料：一般 12,312 円 朝日カルチャーセンター会員 10,368 円

<https://www.asahiculture.jp/shinjuku/course/d8c68865-aa3b-83b7-45ec-57a02409a92a>

- ・日本語発音指導のポイント

講師：東京大学講師・大久保雅子

日本語学習者の発音上の問題点とその原因を取り上げ，具体的な発音指導を紹介します。

日時：11 月 12 日,26 日,12 月 3 日（土）13：00-15：00 定員：15 名

受講料：一般 12,312 円 朝日カルチャーセンター会員 10,368 円

<https://www.asahiculture.jp/shinjuku/course/3d0824d4-532f-c595-9bac-57a16a7cbf71>

- ・辞書編纂者と考える、日本語を使いこなす技術

講師：国語辞典編纂者・飯間浩明

講師の日本語観察の経験を踏まえ、毎日のことばをうまく使いこなすコツについて考えます。

日時：12月17日（土）15：30-17：00 定員：15名

受講料：一般 3,672円 朝日カルチャーセンター会員 3,024円

<https://www.asahiculture.jp/shinjuku/course/995fc9e3-342a-e7af-108f-57a0297057ba>

#### □アスク出版

- ・第3回シンポジウム「図書館多読への招待」in 多治見

近年、やさしい絵本から始めて、楽しく英語を読む「英語多読」の人気の高まっています。それにとまって市民のこうしたニーズに応える図書館が少しずつ増えています。今回のテーマは「利用者支援」。多読支援の活動報告とポスター発表を通し、各館の市民への英語多読支援の工夫を交換する場にしたいと考えています。日本語多読図書の展示および販売あり。

日時：11月27日（日）10:00-17:00（9:30開場）

会場：ヤマカまなびパーク 7階多目的ホール（岐阜県多治見市豊岡町1-55）

定員：200名（先着順） 参加費：1,500円（午前の部のみ：500円）

主催：NPO 多言語多読/多治見市図書館 協賛：株式会社アスク出版

<http://tadoku.org/seminar/2016/09/02/3532>

#### □アルク

- ・合格保証付き「日本語教育能力検定試験 合格パック 2017」発売中！

所定の条件を満たした上で、万が一2017年の検定試験に不合格だったら

受講料を「一律10万円返金」する、合格保証付きの最強の試験対策

教材です。また、お申し込みが早ければ早いほどお得な「早割制度」があり、最大10%OFFでお買い求めいただけます。

これを機に、検定試験の合格を目指してください！

⇒「日本語教育能力検定試験 合格パック 2017」（定価¥139,800）詳細はこちら>>>

[http://ec.alc.co.jp/lp/product/na/index.html?utm\\_source=NKG\\_1611&utm\\_medium=display&utm\\_campaign=NA](http://ec.alc.co.jp/lp/product/na/index.html?utm_source=NKG_1611&utm_medium=display&utm_campaign=NA)

#### □スリーエーネットワーク

- ・補助教材コンテンツ無料ダウンロード

登録不要、無料でダウンロードしてすぐに使えるコンテンツです。

◆『新完全マスター単語 日本語能力試験 N3 重要 1800語』の音声

1800の単語と「読んでみよう」の音声を収録したMP3ファイルです。

ZIP ファイルをダウンロードした後、解凍してご利用ください。

<http://www.3anet.co.jp/ja/5790/>

同じ音声をスマートフォン、タブレットなどで聞くこともできます。

[http://www.3anet.co.jp/shinkanzen\\_wb\\_n3/](http://www.3anet.co.jp/shinkanzen_wb_n3/)

□学校法人長沼スクール 東京日本語学校

- ・長沼スクール日本語教師冬季セミナー「評価を考える」

日時：12月18日（日）9：20-16：40

会場：学校法人長沼スクール

講師：伊東祐郎（東京外国語大学）

教育活動の中で大きなウエイトを占める評価ですが、本当に効果的に行われているのでしょうか。評価の基本からコースデザインまで、ご一緒に考えてみませんか。

◆パート 1:9:20-12:30

日本語教師が知っておくべき評価の基礎・基本

◆パート 2:13:30-16:40

日本語教育におけるコースデザインと日本語能力評価

[http://www.naganuma-school.ac.jp/jp/japanese\\_teachers.html](http://www.naganuma-school.ac.jp/jp/japanese_teachers.html)

□凡人社

- ・日本語教師塾 Vol.9

プロフェッショナルな日本語教師になろう！

日時：12月10日（土）14:00-16:00（受付開始 13:30）

会場：愛日会館（大阪市中央区本町）

講師：溝部エリ子氏

<http://www.bonjinsha.com/wp/event>

=====

【3】行政情報：日本語教育施策・事業等

=====

★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。

お問い合わせは各主催機関にお願いいたします。

■ 1 ■ 情報

【文化庁】

- ・【420 時間日本語教員養成研修】

日本語教育機関の法務省告示第1条第1項第13号ニにおいて日本語教員の要件として適当と認められる日本語教育に関する研修について

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/kyoin\\_kenshu/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/kyoin_kenshu/index.html)



- ・平成 27 年度「国語に関する世論調査」の結果について  
[http://www.bunka.go.jp/koho\\_hodo\\_oshirase/hodohappyo/2016092101.html](http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/2016092101.html)
- ・平成 28 年度文化庁における日本語教育関連事業 年間予定  
[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/kyoiku\\_yotei/](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/kyoiku_yotei/)
- ・平成 28 年度文化庁日本語教育大会（大会報告）  
[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/taikai/28/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/taikai/28/index.html)

#### 【法務省】

- ・日本語教育機関の開設等に係る相談について  
日本語教育機関の告示基準に適合していることの確認方法  
[http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07\\_00044.html](http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07_00044.html)

#### 【外務省】

- ・第三国定住難民（第七陣）に対する定住支援プログラムの開始  
[http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4\\_003777.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_003777.html)
- ・広報文化外交 国際交流基金賞授賞式への菌浦外務副大臣の出席  
[http://www.mofa.go.jp/mofaj/p\\_pd/ca\\_opr/page1\\_000259.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/p_pd/ca_opr/page1_000259.html)

---

#### 【 4 】 他団体情報：催事・集会・助成等

---

- ★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。  
お問い合わせは各主催機関にお願いいたします。

#### ■ 1 ■ 情報

- ・国際交流基金ウェブページ「日本語教育通信」（10 月 31 日更新）  
<http://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/tsushin/index.html>
- ・ICJLE2016 バリ国際大会予稿集公開  
<http://bali-icjle2016.com/proceeding/>
- ・国際交流研究所 無料デジタル教材公開『日本』という国  
<http://www.nihonwosiru.jp/>
- ・無料アプリ「がんばってシャドーイング」（東京国際大学）※iOSのみ対応  
<https://itunes.apple.com/jp/app/ganbatteshadoingu/id1158001878?mt=8>

## ■ 2 ■ 賞・助成等

- ・平成 29 年度笹川科学研究助成

【11/15 締切】 実践研究部門（教員，博物館，NPO などに所属している者）

<http://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

## ■ 3 ■ イベント／催事

### □ 発表募集

- ・【11/6 締切】 言語文化教育研究会第三回年次大会

<http://alce.jp/annual/annual2016.pdf>

- ・【11/10 締切】 外国語発音習得研究会 第 6 回研究集会

[https://www.hatsuon.org/wordpress/?page\\_id=14](https://www.hatsuon.org/wordpress/?page_id=14)

- ・【11/26 締切】 第 19 回専門日本語教育学会総会および研究討論会

<http://stje.kir.jp/lang-ja/discussion/>

- ・【12/9 締切】 豪州日本研究学会研究大会（JSAA2017）

<https://www.uowblogs.com/jsaa2017/>

### □ 参加募集

- ・NPO 法人日本語教育研究所 鈴木孝夫先講演会

「今こそ，日本語の出番！-日本語のタタミゼ効果-」（11 月 5 日）

<http://www.npo-nikken.com/event/event16/suzuki16.html>

- ・早稲田大学「Japanese Pronunciation for Communication」（11 月 7 日開講）

<https://www.edx.org/course/japanese-pronunciation-communication-wasedax-jpc111x>

- ・中国語話者のための日本語教育研究会第 37 回研究会（11 月 12 日）

<https://chuugokugowashablog.wordpress.com/>

- ・看護と介護の日本語教育研究会第 11 回例会

「第 1 回看護と介護の日本語教師のための教師研修」（11 月 19 日）

<http://nihongo.hum.tmu.ac.jp/kangokaigoN-SIG/index.html>

- ・国際交流基金日本語国際センター・政策研究大学院大学  
第 30 回日本語文化研究会（11 月 26 日）

[http://www.jpf.go.jp/j/urawa/news/news\\_161126.html](http://www.jpf.go.jp/j/urawa/news/news_161126.html)

- ・JMOOC gacco 無料オンライン講座（12 月 1 日開講）

「世界に日本語を広めよう！～” そうだったのか” の日本語教育学」

[https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga072+2016\\_12/about](https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga072+2016_12/about)

- ・ 第 62 回全国夜間中学校研究大会 (12 月 1 日・2 日)

<http://zenyachu.sakura.ne.jp/62nd/index.html>

- ・ 日本語用論学会第 19 回大会 (12 月 10 日・11 日)

[http://pragmatics.gr.jp/?page\\_id=88](http://pragmatics.gr.jp/?page_id=88)

---

---

【 5 】 報道情報：日本語教育関連ニュース・論評等

---

---

★掲載後にリンク切れとなる場合もございます。また、閲覧に無料または有料の会員登録が必要な場合もございます。問合せは各発信元をお願いします。

- ・ 日本語を大切にしている 8 割弱 文化庁が国語世論調査

(9 月 21 日 教育新聞)

[https://www.kyobun.co.jp/news/20160921\\_03/](https://www.kyobun.co.jp/news/20160921_03/)

- ・ 外国人留学生の平均収入は 14 万, 1000 円 - 日本で苦勞していることは?

(9 月 29 日 マイナビニュース)

<http://news.mynavi.jp/news/2016/09/29/452/>

- ・ 日本のビジネスに新風?外国人留学生 20 万人 (9 月 30 日 日本経済新聞)

[http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ20HRA\\_R20C16A9SHA100/](http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ20HRA_R20C16A9SHA100/)

- ・ 学校名の日本語 JP ドメイン名 1 年後から申請可能に

(10 月 4 日 教育新聞)

[https://www.kyobun.co.jp/news/20161004\\_03/](https://www.kyobun.co.jp/news/20161004_03/)

- ・ 国交省／外国人技能者の足取り把握へ／情報収集事業者にアーク教育システム

(10 月 4 日 日刊建設工業新聞)

<http://www.decn.co.jp/?p=77410>

- ・ 静岡県＝外国人子ども支援員養成講座＝来日児童生徒をどう受け止めるか

(1) 試行錯誤する地方自治体 (10 月 7 日 ニッケイ新聞)

<http://www.nikkeishimbun.jp/2016/161007-71colonia.html>

(2) 集住地区と散在地区で支援に差

<http://www.nikkeishimbun.jp/2016/161008-72colonia.html>

- ・ 「やっけー」「じらー」とは?若者の沖縄大和口を解説 沖国大

(10月9日 沖縄タイムス)

<http://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/65747>

- ・小中学校の先生の数はどうなる 「定数構想」めぐり攻防か

(10月11日 ベネッセ教育情報サイト)

<http://benesse.jp/kyouiku/201610/20161011-2.html>

- ・東大発ベンチャーLPixel「研究者のための画像処理」教育動画を公開

(10月12日 リセマム)

<http://resemom.jp/article/2016/10/12/34256.html>

- ・Adobe, ICT を教育に活用する教員向けコミュニティサイト,  
「Adobe Education Exchange」の日本語版サービスを開始

(10月12日 CodeZine)

<http://codezine.jp/article/detail/9737>

- ・外国人保護者ら日本語学ぶ 豊田・西保見小で (10月13日 中日新聞)

<http://www.chunichi.co.jp/article/aichi/20161013/CK2016101302000058.html>

- ・EPA看護師・介護福祉士 日本変えるきっかけに

(10月13日 朝日新聞デジタル)

<http://www.asahi.com/articles/ASJBF31T7JBFUBQU00P.html>

- ・学び直したい高齢者, 日本語学びたい外国人の子

「夜間中学」の複雑な実態 (10月18日 THE PAGE)

<https://thepage.jp/detail/20161018-00000011-wordleaf?page=2>

- ・来日外国人と話す一番簡単な方法 (10月19日 読売新聞)

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/ichiran/20161014-OYT8T50047.html>

- ・小学生の母国語能力の習得 回答の保護者全員が「重要」

(10月19日 ICT教育ニュース)

<http://ict-enews.net/2016/10/19kanken/>

- ・日語センターに国際交流基金賞＝国外日語教育界で初の受賞

(10月20日 ニッケイ新聞)

<http://www.nikkeishimbun.jp/2016/161020-72colonia.html>

- ・都内5大学が多文化共生プレゼンコンテスト

明治大学山脇ゼミ中心に働き掛け (10月20日 中野経済新聞)

<http://nakano.keizai.biz/headline/1053/>

---

---

NKG メールマガジンへの情報提供

---

---

日本語教育学会広報委員会 [kouhou-iinkai@nkg.or.jp](mailto:kouhou-iinkai@nkg.or.jp) までお願いします。  
内容確認等の上,メールマガジンに掲載します。

< 講読詳細 > <http://www.nkg.or.jp/menu-mmag.html>

< 講読登録 > <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-toroku.html>

< 登録解除 > <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-cancel.html>

< 問合せ > [kouhou-iinkai@nkg.or.jp](mailto:kouhou-iinkai@nkg.or.jp)

< フォント > このメールマガジンは,等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■  
< 発行者 > 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

< 編集者 > 広報委員会

< 発行年月 > 2016 年 11 月 1 日

■ □ ————— □ ■